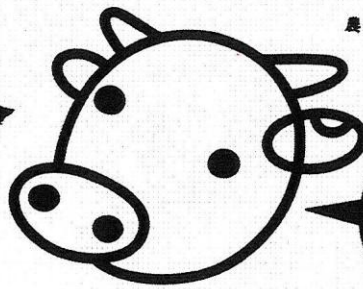




毛さんの声



農業ってあったかい。

NAGAI FARM NEWS
Hello!



新年のご挨拶



新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

昨年は東日本大震災により多くの方が被災され改めて、心よりお見舞い申し上げます。自然災害が私たちの想像をはるかに超え人間の無力さも痛感させられました。この教訓をどう生かすかが、これからの私たちの課題になるのでしょうか。また世の中の価値観も少し変わってきたように思います。

また、昨年は永井農場にとっても大きな節目となる大きな賞を頂くことが出来ました。これも今までご支援頂きました、多くの皆様のおかげであり心より感謝いたしております。この賞を励みに、今まで以上にスタッフ一同、頑張っまいる所存です。

本年が皆様にとって心豊かな年になりますよう、お祈り申し上げます。

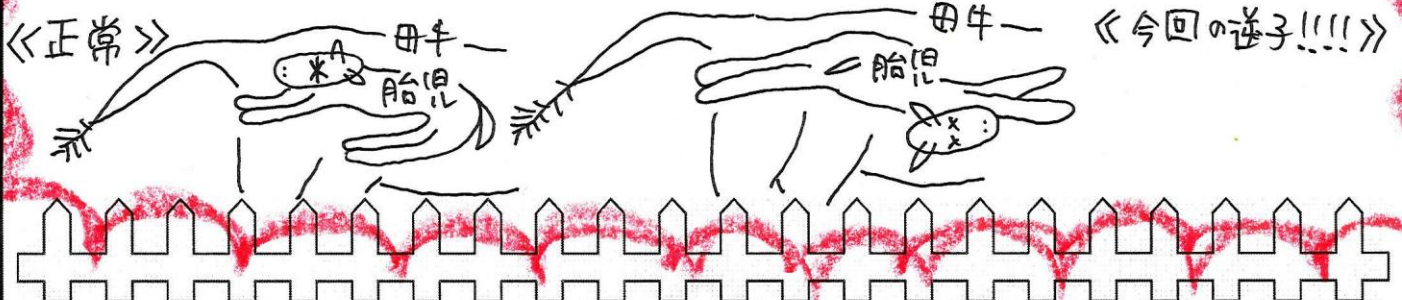
株式会社永井農場 代表取締役 永井 進

■餅つき、一息。牛、一苦労。

お餅をお買い上げいただき、ありがとうございます。年々忙しくなっていく餅つきです。年末の12月30日まで餅をツク音、もち米を洗う音、餅パックの機械音。海苔とクルミの食欲をそそるニオイ。そしてスタッフの笑い声とため息。餅工場はフル回転し生き生きしていました。

しかし年明けの1月の工場は、冬眠同然、消毒の塩素のニオイと換気扇の音しかしません。そんな1月は、春に向けてやり残した田んぼの方の仕事をしながら比較的ゆっくりと過ごせるはずの時期なのですが、1月2日と1月9日に牛のお産が続けてあり去年より気のぬけないお正月でした。しかも、9日お産の牛は、初産(お産初体験)そして逆子でした。男3人とチェーンブロックの力で仔牛を出すことができました。

正月早々、お産に立ち会うことができ、素晴らしい1年になりそうです



◎今年1月からPURE MILK GELATO NAGAI FARM勤務になった亮子さんからコメントです。

■ PURE MILK GELATO NAGAI FARM

新年明けましておめでとうございます。

私、川池亮子は農場で3年間、巨峰、米、酪農、野菜など農作業に取り組んできましたが、今年から、PURE MILK GELATO NAGAI FARMで働くことになりました。生産現場の経験を活かし、今度は生産したものを加工・販売をする技術を学びたいと思います。

現在、ジェラート製造の研修中ですが、既にジェラートの虜になっています。ジェラートというのは素材の味がそのまま、逆をいえば素材によって味が左右されてしまうとても繊細なもので、作り手は神経を尖らせなければいけません。本当に奥が深いと実感しています。

そして毎朝、毎夕働いている牛たちに感謝し、野末君と木下君が搾った牛乳を使って美味しいジェラートを作り、安全なものを安心してお客様に提供することが私たちの仕事です。ジェラートを食べて「美味しい」とお客様の喜ぶ顔が見られるようなものを作り続けていきますので、今年もPURE MILK GELATO NAGAI FARMを宜しくお願い致します。

■今月の推薦盤

牛は、周囲の音によって乳量に変化し、音楽を聴くと人牛ともにリラックスできます。そこで、今月の推薦盤は、ELEVEN FIRE CRACKERSです。

ELLEGARDENが2006年に発表した5作目です。疾走感があり、いっきに聴けます。人生を「終わりなきゲーム」に例え、「勝ちも負けも変わらない」と世の中に充満する競争心理を懸命に否定しています。そして、人生の中でこれまでに見つけた「いくつかの大切なもの」をある時は身を乗り出して守ろうとし、またある時はさりげなく過去形で歌っています。やりきれない想いが詰った作品です。

■今月の推薦図書

僕達の目標の百姓は、晴れた日は田畑を耕し、雨の日は家にこもって読書。晴耕雨読のライフスタイルです。そこで一月の推薦図書は、重松清のナイフです。「いじめ」と「家族」をテーマとした5つの短編が収められています。テーマは重くて暗く、それでも「闘う」人達に感動します。この本は、「強い人ばかりが正しいわけじゃない、弱いことが個性である人だっているのだ」と訴えています。僕はいじめられる歳でもないじめられる子供を持つ歳ではありませぬ。そういう年代の人達にはリアルすぎて辛い本だと感じます。でもそういう人たちにこそ、読んで欲しいです。

■編集後記

長野の冬、2回目を迎えます。最近、太陽が出ている時間が少し長くなってきました。が、しかし日が沈んでしまえば氷点下の世界。駅前の銭湯に通っている今日この頃です。（野末大造）